
DEATH NOTE 序破

J

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

DEATH NOTE 序破

【Nコード】

N1174T

【作者名】

」

【あらすじ】

「死神界」そこは人間が知らない世界。
廃れていた。そこに住んでいる死神はやるべきことがなく毎日博打や睡眠の繰り返し。

死神界に退屈していた死神リユークにチェルシマと名乗る死神が一冊のノートを受け渡した。

リユークは退屈しのぎにそのノートを人間界に落とす。

そのノートの名前は「デスノート」。
デスノートに名前を書かれた人間は死ぬ。

譲渡

リユーク「毎日 同じ事の繰り返し…つまらねー」

??? 「この世は腐ってる…?」

リユーク「ん？誰だお前？」

チエルシマ「いきなり失礼。僕はチエルシマ。ところでキミはさつき、つまらないと言ったね」

リユーク「ああ…それがどうした？」

チエルシマ「面白い事をしてみないか？」

リユーク「面白い事？この世にそんなことあるかねえ？」

チエルシマ「この世には無いけど、人間界にはあるかもね」

リユーク「下界に？」

チエルシマ「ここに余っている一冊のデスノートがある。キミにあげるよ」

リユーク「デスノートを使って下界で遊べと？」

チエルシマ「流石はリユーク。死神界一の頭脳の持ち主、そして死神大王の後継ぎ…」

リユーク「…俺は後継ぎなんて、」

チエルシマ「つと、そんなことどうでもいい。デスノートいるの？ いないの？」

リユーク「貰うとするか。退屈しのぎにはよさそうだ」

チエルシマがリユークにデスノートを渡す

リユーク「『DEATH NOTE』英語か」

チエルシマ「人間界ではポピュラーだからね。でも驚いたな、英語を知っている死神なんてそうそう居ないよ。さすがだね。まあ開いてみてよ、」

リユーク「…ウホッ！ これ全部オマエが書いたのか？」

チエルシマ「そうだよ。使い方わからないと意味ないでしょ？」

リユーク「ここまで準備しているのにオマエは下界に行かないのか？」

チエルシマ「僕はいいんだ、傍観するのが好きだから…」

リユーク「お前、変わった奴だな。ククク。」

チエルシマ「リユーク、君に言われたくないな。君みたいに行動

力ある死神もなかなか居ないよ。」

リユーク「ククク。誉められてるのか貶されてるのか分からねえな。」

チエルシマ「誉めているんだよ。この世界にまだ君のような死神が居るなんて考えてもいなかった。」

リユーク「お前、俺のこと馬鹿にしてんだろ。ククク。」

チエルシマ「気を悪くしたなら謝るよ。かわりに人間界に行くにあたって、良いことを教えてあげる。」

リユーク「？」

チエルシマ「人間界のリンゴは食べない方がよいよ。」

主題歌：ダニーカルフォルニア

【譲渡】

チエルシマがリユークにデスノートを渡す

リユーク「『DEATH NOTE』英語か」

チエルシマ「人間界では

ポピュラーだからね。

でも驚いたな、英語を知っている死神なんてそうそう居ないよ。さすがだね。

まあ開いてみてよ、」

リユーク「…ウホッ！

これ全部オマエが
書いたのか？」

チエルシマ「そうだよ。

使い方わからないと
意味ないでしょ？」

リユーク「ここまで

準備しているのに
オマエは下界に
行かないのか？」

チエルシマ「僕はいいんだ、

傍観するのが好きだから…」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1174t/>

DEATH NOTE 序破

2011年10月9日02時45分発行